

'06.10

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行所 兵庫県商工会連合会  
発行人 会長 土谷正男  
神戸市中央区花隈町6の19  
☎神戸(371)1261(代)〒650-0013  
http://www.shokoren.or.jp/  
編集人 澤田 功  
印刷所 大和出版印刷株式会社  
会員の購読料は会費に含んでおります

第 590 号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



〔写真：兵庫県国体事務局より提供〕

## 国体の炬火リレー始まる

「のじぎく兵庫国体」の開催ムードに文字どおり火を付ける「炬火（オリンピックの聖火）リレー」が、姫路市からスタートした（写真）。九月十日、国宝・姫路城の城見台公園で凹面鏡を使って採火された「世界へ遺す白鷺の火」は、待ち構えていた十二人のリレー走者に引き継がれ、大会旗とともに初秋の中播磨路をひた走るコースに向かった。

炬火は、十県民局ごとに特色溢れた方法で採火。三百八区間計約四千三百人の市民ランナーの手で「平成の大合併」以前の旧八十八市町を全て巡り、九月三十日の開会式の日ユニバー記念競技場（神戸市須磨区）の炬火台に点火される。

## Contents

- 県連合会Letter 2～4頁
  - ・ 情報化ビジョン検討委員会、人事管理委員会
  - ・ 『のじぎく兵庫国体募金』、『フェニックス共済』感謝状
  - ・ 業務別研修会、商工会運営問題研究会
  - ・ 「キッズあきんど」、経営革新塾開講
  - ・ シニアアドバイザー事業連絡会議開催 他
- 商工会Letter 5頁
  - ・ トレジャーハンター開催（日高町青年部）
  - ・ 魅力あるまちづくり事業（但東町青年部）
- 特集!! トップダウンとボトムアップの融合 6頁

## ITを利用した会員サービス・組織強化をめざす 第一回情報化ビジョン検討委員会

県連合会は、八月十日、県商工会館において「第一回情報化ビジョン検討委員会」を開催し、IT（情報技術）を利用した会員サービス、情報提供、商工会組織強化のあり方について議論した。

委員は、学識経験者、県当局、各地区の商工会役員等十名で構成され、委員長に県立大学・経済経営研究所の井内所長、副委員長に辻口県連合会常任理事（猪名川町商工会会長）が選任された。なお、委員の任期は二年。

冒頭挨拶に立った澤田専務理事は、県連合会の現行ホストコンピュータのリース期間が平成二十年四月に終了することから、その後における記帳機械化事業を含めた、今後の情報化（次期システム）のあり方についての議論を頂き、県への次期システムの要望とした旨を述べた。

当日は、会員サービスのあり方、情報化の推進（商工会・県連合会）及び今後の委員会の進め方について協議された。

なお、今後の予定として、年



▲情報化ビジョン検討委員会

度内に三回の委員会を開催し、中間報告を行い、次年度において、報告書を取りまとめ、県への要望を行うこととした。

## 第一回人事管理委員会

県連合会は、八月三十日、県商工会館において、「第一回人事管理委員会（小西康生委員長）」を開催した。

- 主な協議事項は次のとおり。
- ①商工会統一諸規程の一部改正について
  - ②商工会等職員統一採用候補者試験に関する事

③商工会等職員昇格試験について

④人事評価制度の昇給への反映について

主な内容として、商工会等統一諸規程の一部改正では、「育児休業及び介護休業等に関する規程」と「旅費規程」について改正を行い、書面による理事会を開催することとなった。

また、採用候補者試験では、一次試験より筆記試験と併せて面接試験を全員に実施することが決定された。



▲人事管理委員会

そして、職員の資質向上を図るため、今年度より導入される昇格試験は、筆記試験を十一月十日（金）午後、神戸市で開催し、面接試験を十二月上旬に実施することが決定された。

報告事項は次のとおり。

- ①人事管理委員会専門委員会  
の状況について
- ②人事院勧告について

## 商工会に感謝状

### 『のじぎく兵庫国体募金』

「のじぎく兵庫国体感謝状贈呈式」が去る九月十一日、兵庫県公館で開かれた。この感謝状は、「のじぎく兵庫国体」に対し百万円以上募金した企業や団体、個人などに贈られる。

当日は、県下商工会を代表して、県連合会に井戸知事から感謝状及び記念品が贈られた。なお、商工会全体としては、総額一千万円を目標としている。



▲井戸知事より感謝状を受け取る澤田専務理事

## フェニックス共済感謝状贈呈式

社町商工会及び丹波市商工会協議会は兵庫県住宅再建共済制度（愛称・フェニックス共済）に多数の加入推進を図り、九月一日、井戸知事より感謝状が贈られた。



▲感謝状贈呈式

- 尼崎信用金庫
- 淡路信用金庫
- 神戸信用金庫
- 但馬信用金庫
- 但陽信用金庫
- 中兵庫信用金庫
- 西兵庫信用金庫
- 日新信用金庫
- 播州信用金庫
- 姫路信用金庫
- 兵庫信用金庫

（アイフェオ）

〔信用金庫はますます便利になっています〕

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば全国どこの信用金庫でもATMの入出金手数料はかかりません。（但し、土日・祝日・時間外等を除く）

# 平成十八年度 業務別研修会

県連合会は、八月二日、「パレス神戸」において商工会の共済担当職員を対象に「平成十八年度業務別研修会」を開催。四十八名が参加した。

研修会の冒頭、県連合会安平事務局長が、「商工会が抱える諸問題等について」をテーマに、商工会の社会的使命や商工会合併、補助金縮減の問題など、商工会を取り巻く環境の厳しさについて触れ、職員のあり方も示唆した。

続いて、第一部では、「私が見た商工会組織」をテーマに県連チーフアドバイザーの黒野秀樹氏が講演。外から見たこれまでの商工会と、今後求められるものについて述べ、今大きく変わるチャンスであることを強調した。

第二部では、ジブラルタ生命保険株式会社の中奥徹氏を講師に、共済事業を推進する上での基本的な知識として、キャッシュマネージメントについて学んだ。

最後に、県連合会業務推進課より貯蓄共済及び安全共済の推

進計画と、全国連から提案のある商工貯蓄共済制度の「補完型医療保障特約」の概要について説明をした。なお、その導入の可否に関しては、商工会の意見を踏まえた上で、今後慎重に検討する予定となっている。



▲黒野氏の講演

## 第一回 商工会運営問題研究会

県連合会は、八月二十一日、県商工会館において「第一回商工会運営問題研究会」を開催した。

当日は、県連合会の澤田専務

理事、チーフアドバイザー、職員の計十九名が出席した。

研究会では、ここ数年実施できなかった商工会巡回相談（指導）の効果的な実施方法について検討と確認を行い、また対象商工会についての情報共有化を行った。

具体的には、当研究会の開催要領、商工会巡回相談（指導）の実施要領及び着眼点、並びに実施に際しての注意事項等について協議した。以前巡回を実施してから相当時間が経過しているため、商工会と県連合会のコミュニケーションを中心に行うべきであることを確認した。

また、地区別商工会連絡会議の事前協議も併せて行い、実施

に係る細部について、調整と確認を行った。

## 短信

8/8 自民党商工部会準備会  
9/1 姫路商工会議所、  
9/7 川西市商工会館にてそれぞれ基礎研修会を開催。

### 商工会事業

7/29 「浜坂商店街納涼祭に華」女  
みこし」 浜坂町商工会  
7/30 「あつまれ！わんぱくちびっこ  
隊」 三田市商工会青年部  
8/22～23 和田山地蔵祭  
（和田山町商工会）

商工会事業の詳細はホームページ「What's New」に掲載  
(<http://www.shokoren.or.jp/>)



## 平成18年 事業所・企業統計調査

10月1日は事業所・企業統計調査



全国すべての事業所や企業が調査の対象です。調査員が調査票を持って皆様の事業所をお訪ねいたします。どうぞ協力ください。

9月下旬から調査員がお伺いします。調査員は「調査印象」を必ず携行しています。

総務省統計局 兵庫県 市町

わたしたちジブラルタ生命が、サポートいたします。

## 商工貯蓄共済制度



## 商工中金

安全・確実な1年貯蓄



神戸支店  
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111  
☎078(391)7541

半年複利の5年貯蓄



姫路支店  
〒670-0015 姫路市総社本町111  
☎0792(23)8431

尼崎支店  
〒660-0082 尼崎市東灘波町5-19-8  
☎06(6481)7501

**小学生起業家体験事業  
「キッズあきんど」  
起業〜決算までを体験  
(氷上町商工会女性部)**



▲事業計画立案の様様

氷上町商工会女性部（行幸子部長）は、地域商店街の将来の起業家を育成することを目的に、小学生起業家体験事業「キッズあきんど」を八月十一日、十二日の両日に開催した。

本事業は、子供達が会社を設立し、事業計画を立案し資金調達、仕入れから決算までの商売に必要な一連の流れを模擬体験するものである。

初日は、グループに分かれ事業計画書を作成し、資金調達、商品を仕入れ、翌日には地元ショッピングセンターに店舗を

出店し自分達で製造した商品や商工会員から仕入れた商品を販売した。

その後、決算を各会社の活動を振り返り改善点等の発表を行った。

終了後、参加した子供達より『機会があればまた参加したい』との声が多数あった。

**平成十八年度  
経営革新塾開講**



▲講師の吉谷社長

県連合会は、八月二十六日から十月二十八日まで毎週土曜日、養父市商工会養父支所において、平成十八年度経営革新塾を開講している。

この塾は、経営革新に取り組む事業者や後継者を支援するため、経営者や専門家による講義

及び実習を織り交ぜ、経営についての考え方を学ぶ事を目的としている。

初日は、主任講師のイグレック代表・田中洋介氏よりオリエンテーションが行われ、続いて「経営哲学を学ぶ」と題し、但馬出身の㈱N・K・Yコーポレーション「にしむら珈琲店」代表取締役社長・吉谷博光氏の基調講演とグループワークが行われた。

**平成十八年度第一回  
シニアアドバイザー事業  
連絡会議開催**

県連合会は、八月二十一日、県商工会館において第一回シニアアドバイザー事業連絡会議を開催した。

会議では、平成十八年度シニアアドバイザー事業の概要について説明が行われ、篠山市、南あわじ市商工会及び県連合会但馬支所の各シニアアドバイザーより事業の報告があった。

続く意見交換会では、事業者と接するシニアアドバイザーと専門家としてのチーフアドバイザーそれぞれの立場から前向きな意見が出された。

なお、各シニアアドバイザーセンターでは、新事業展開に関

する相談やセミナーを実施しているの、是非、利用いただきたい。

**経営革新に挑戦！  
経営革新セミナー開催**

県連合会は、八月十一日、養父市商工会養父支所において、経営革新セミナー（シニアアドバイザー事業）を開催した。

講師の㈱タイム代表取締役社長・片岡巧男氏より、「経営革新で常に成長を図る!!」と題し、事例を中心に、参加者を「経営革新に挑戦してみたい」とい

う気にさせる熱気あふれる内容の講義が行われた。

**主な行事予定**

7日	商工会等職員統一採用候補者試験 (神戸市ラッセホール)
9日	監事会(県商工会館)
14日	第2回女性部幹部講習会 (豊岡市・出石コーポランドホテル)
16日	経営革新支援研修会 (南あわじ市)
21日	職員協議会 正副会長会・理事会 (県商工会館)
30日	第46回商工会全国大会 (東京都・NHKホール)

**11月のこよみ**

**兵庫県商工会等職員統一採用候補者試験のご案内**

**商工会等職員募集**

- ◇内容/地区内中小企業の経営相談指導等
- ◇勤務地/県内の商工会等
- ◇受験資格/高卒以上、30歳以下  
(昭和51年4月2日以降生まれ)
- ◇待遇/商工会等の給与規程に基づく
- ◇一次試験/平成18年11月7日(火)
- ◇試験会場/ラッセホール  
(神戸市中央区中山手4-10-8)
- ◇試験内容/筆記・面接
- ◇採用年月日/平成19年4月1日以降
- ◇受付締切/10月20日(金)当日消印有効  
※詳しくは、募集要項をお送りしますので、返信用封筒(長形3号)に80円切手を貼って、お申し込み下さい。  
また、下記ホームページよりダウンロードもできます。

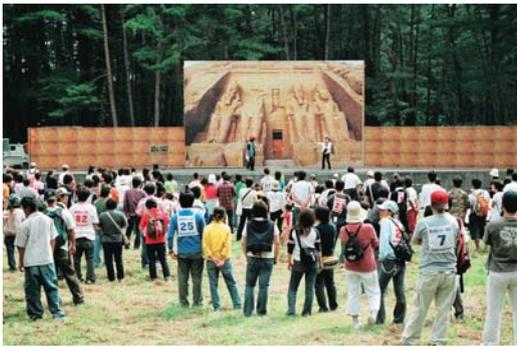
☆この件に関するお問い合わせは、  
**兵庫県商工会連合会 事業部・指導課**  
〒650-0013 神戸市中央区花隈町6-19  
電話 (078)371-1361(直通) FAX (078)341-4452  
(078)371-1261(代表)  
URL : <http://www.shokoren.or.jp/>

**めざせ!! 冒険王**  
**「トレジャーハンター06」開催**  
 (日高町商工会青年部)

日高町商工会青年部(前野文孝部長)は十一月五日、日高町神鍋高原で「トレジャーハンター06」を開催する。

本事業は昨年、台風二十三号復興イベントとして兵庫県から地域活性化集客支援事業認定を受け開催した。昨年度の参加者から第2回の開催を求める声が多くあり、本年度は同青年部四十五周年記念事業として開催が決定した。

内容は、優勝賞金十五万円をトレジャーハンターとなった参加者が、「宝箱」を開ける「鍵暗号」を見つけるため、神鍋



▲昨年の会場風景 参加131チーム(520名)

高原を駆け巡る。  
 現在、参加チームを募集中  
 詳細は日高町商工会  
 (0796-42-1251) まで

**元気な但東町を目指して!**  
**「魅力あるまちづくり事業」**  
 (但東町商工会青年部)

但東町商工会青年部(岡本憲昌部長)は「魅力あるまちづくり」の一環と地域住民のリサイクル意識の向上を目的として、昨年度より、家庭で不要となった、ペットボトルの回収を町民に呼びかけ、約5,000本のペットボトルを回収し、青年部員が高さ7メートルのツリー一体を制作し、地元小学生と制作した



▲ライトアップされたペットボトルツリー

高さ2メートルのツリー五体を設置し、地元住民から大変好評を得た。  
 今年度は七月よりペットボトルの回収作業を実施しており、約4,000本が既に集まっている。十二月には、ライトアップをしたペットボトルツリーが完成し、魅力あるまちのシンボルとなる。

**地域の児童の安全を守る**  
**防犯パトロールを実施**  
 (佐用町商工会青年部)



▲防犯パトロールカー

佐用町商工会青年部(千種和英部長)は、町内の防犯や犯罪行為の抑止力の一環として、八月二十二日より地域の子供達の安全を守るべく「佐用町安全安心パトロール」を実施している。

本事業は廃車寸前の軽自動車を活用し、車体には地元の子供達がイラストやメッセージを記入した「防犯パトロールカー」を製作し、佐用・上月・三日月町の青年部員が交代で町内の防犯パトロールを行っている。  
 地域住民の方からは、子供達の安全を守るだけでなく、地域の防犯活動も兼ねている活動であるため、安心で安全な暮らしが出来るかと大変好評を得ている。

**第2回研修会を**  
**淡路市で開催**  
 (兵庫県商工青年同友会)

県商工青年同友会(朝生一郎会長)は九月三日、淡路市「スポーツホテルアテナ淡路」にて、第二回研修会を開催した。当日は、講師として、明石海峽公園管理センター長の長谷川清弘氏を迎え「地域文化を活かした地域活性化について」をテーマに、地元地域と密着した公園づくりを行うことが地域活性化に繋がるとの説明があった。

また、事例発表として「経営革新について」、「JAPANブランドについて」をテーマに、それぞれ、同友会会員である、(株)アテナホテルズ代表取締役 役立石裕明氏、(株)大発代表取

締役 下村暢作氏の発表があり、参加者は熱心に受講した。



▲講師の長谷川センター長

—中小企業と共に45年—  
 商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

**県共済**

兵庫県火災共済協同組合  
 兵庫県共済協同組合

神戸市中央区中山手通7丁目28番33号(県立産業会館内)  
 ☎ 078-361-8080(代) Fax 078-371-6757  
 ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp

# トップダウンと

# ボトムアップの融合

## 「バランススコアカード導入による組織活性化の実現」

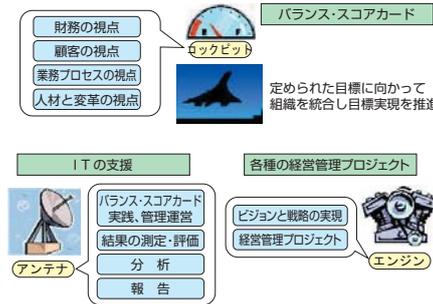
日本国経済は平成の大不況から脱し、大手製造業を牽引役として景気は順調に推移している。また当年十一月には五七ヶ月続いた「いざなぎ景気」を抜き戦後最長の好景気となる模様。しかし、中小企業は依然として厳しく、その景気感では原油の高騰、材料問題等により、芳しいものではない。「ニーズの多様化、グローバル化、技術革新、企業系列の崩壊環境重視」など様々な市場競争の変化は、山積する経営課題となつて積み上がり、業況と連動して突破口を見出せない閉塞感からジレンマに陥っている。こうした状況下で、問題解決に取り組む有効なマネジメント手法のひとつが「バランススコアカード（以下BSC）」である。今回は限られた紙面で、その概要を紹介したい。

### 《BSCの概要》

バランススコアカードとは、経営理念やビジョンを実現するマネジメントシステムで中小企業こそ導入により効果の出る経営活動といえよう。そのメリツトに次の5項目を挙げる。①ビジョン（こうありたい状態）を効果的に実現する戦略の立案②企業レベル、各組織レベルの目標を融合③戦略の優先度をステークホルダー（利害関係者）に明確に伝達④経営資源を戦略・計画の優先度（重要性・緊急性）に応じて分配、選択⑤戦略実行の効果の実現のため、実行結果を迅速に測定・評価する。

たい。よくありがちな目標「売上前年対比120%」すなわち目標在りきでは、日々の活動、構成員個々の具体的な行動に繋がらない。BSCは目標数値が形骸化することなく、前述のPDCAを確実にすることが出来る。

(図1) バランス・スコアカードとは何か



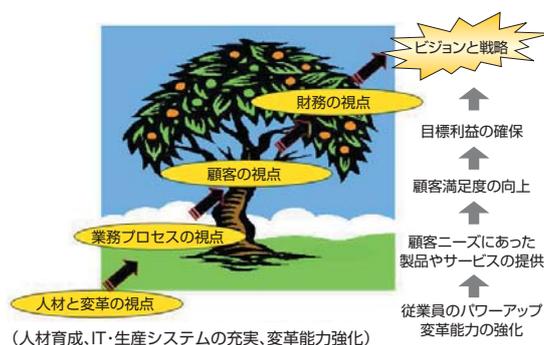
(図2) あるべき姿、ビジョンを基に戦略を策定し、その実現のため顧客・業務プロセス・人材と変革・財務の視点ごとに目標を設定する。そしてその目標を実現するためにはどのような成功要因が必要とされるかを検討し、それを示す定量評価の指標・業績評価指標を数値に置き換え、設定する。これらを時系列に添う形でアクションプランに落とし込むのであるBSCの最も特徴とすべき優位点は、

(図2) アメリカ サウスウェスト航空の戦略マップ

戦略マップ 戦略目標の因果関係	成功要因	評価指標	数値目標	アクションプラン
財務の視点 ↑ 利益性 ↓ 低コスト ↑ 売上拡大	☆少ない機体 ☆顧客の拡大 ☆売上拡大	☆機体 ☆飛行機のリースコスト ☆座席あたり売上高	☆20%アップ ☆20%ダウン ☆10%アップ	☆低コストで売上増強
顧客の視点 ↑ 低価格 ↓ 低価格 ↑ 低価格	☆定性離着陸 ☆低価格 ☆実稼働時間のアップ	☆スケジュールを守る ☆常連客の確保 ☆顧客定着率	☆30分 ☆90% ☆90%	☆業務の品質管理と顧客定着率アップのプログラム開発
業務プロセスの視点 ↑ 実稼働時間のアップ ↓ 地上クルーのチームワーク	☆時間厳守 ☆地上クルーのチームワーク	☆定期離陸 ☆定期離陸	☆90% ☆90%	☆サイクルタイムの最適化
人材と変革の視点 ↑ 地上クルーのチームワーク	☆従業員のモチベーション ☆教育	☆地上クルーの離職比率 ☆地上クルーの教育訓練度	☆第1年 70% ☆第2年 80% ☆第3年 100% ☆地上クルーの教育訓練	☆ストップオプション

整合性や実現性なども踏まえ、4つの視点でバランスを図っていることにある。

(図3) 4つの視点でビジョンと戦略の明確化



最優先と考える。BSC関連の多くの著作物では財務の視点が第一に掲げられるが、現場レベルから考えると、私見ながら顧客の視点が

(図3) 顧客の視点では、ビジョンと戦略を達成するために、顧客に対してどのように行動すべきか。顧客満足の向上を図るため、業務プロセスの視点から、お客様の満足を得るために、どのような業務に秀でるべきか、組織の対応能力を追求し、人材と変革の視点において目標達成のため人材育成と変革能力の強化を進めていく。こうした具体的経営改善が現場で浸透していくことで、人材育成がなされ、能力が高まり、業務の質的向上と共に顧客満足が実現することが財務目標を達成することがで

BSCはここ2、3年、特に注目度が高まり、書店にも多くの文献が並んでいる。また営利企業をはじめ、病院、NPO、さらには横浜市役所など行政機関もBSCを導入し成果を挙げている。トップダウンによる方向性の明確化と現場スタッフの能力強化、業務改善等具現化によるボトムアップ。規模の大小を問わず使える組織活性化のツールである。

連合会チーフアドバイザー  
黒野 秀樹